

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	原爆症調査研究委託費(原爆放射能後障害に関する研究)	事業開始年度	昭和49年度	作成責任者		
担当部局庁	健康局	担当課室	総務課指導調査室	総務課指導調査室 岡山 健二		
会計区分	一般会計	上位政策	-			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	「平成21年度原爆症調査研究委託事業実施要領(原爆放射能後障害に関する研究)」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	当委託費は、原爆放射能の健康影響に関する調査研究を行うことにより、原爆被爆者の健康の保持・増進及び福祉の向上を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	平成21年度原爆症調査研究委託費(研究課題) 原爆放射能後障害に関する研究 原爆放射能の影響により、被爆者はどのような疾病にかかり、どのような症状を呈するのか、臨床的及び病理学的な観点から研究を行い、その診断、治療等の開発について検討を行う。					
実施状況	委託先は、公募により決定。 平成21年度は、日本赤十字社に委託して原爆症調査研究を実施。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	27	20	14	11	9
	執行額	16	20	14		
	執行率	59.3	100	100		
	総事業費(執行ベース)	16	20	14		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	支出先・用途の把握については、事業完了後提出される事業報告書により把握。				
	見直しの余地	平成22年度予算については、原爆症調査研究委託費に係る経費の見直しを行い、対前年度80%(△3百万円)の予算規模とした。				
予算・監視の効率化	一部改善(事業の優先度を勘案し縮減) 原爆症調査研究委託費(原爆放射能後障害に関する研究)については、予算効率化の観点から、事業の必要性を見直し、優先順位を付けるなど予算縮減に努めること。					
補記						

厚生労働省
14百万円

委託先の決定。契約書、実施要領の作成。事業計画書等の審査、承認。委託費の支払い。



【公募・委託】

A. 日本赤十字社
14百万円

契約書、実施要領、事業計画書等に従い事業を実施。事業完了後事業報告書を提出。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者につ
 いて記載する。使途と費目の
 双方で実情が分かるように
 記載)

A.日本赤十字社			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
庁費	医薬品費、医療消耗品費等	7			
謝金	被験者謝金等	6			
その他	旅費等	1			
計		14	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0